

# なんぶ

<発行>  
 南部合唱団  
 連絡先：〒214-0022  
 川崎市多摩区堰  
 1-22-1-416  
 TEL:044-833-6220

☆全国協総会から南部合唱団総会へ

心を繋ぎ、

歌い広めよう！

団長 大井 かつ江

2月11、12日、新大久保の東京労音会館(RSアートコート)で、日本のうたこえ全国協議会第45回総会が、30都道府県、9産別、182名の参加で開催されました。南部合唱団からは竹崎喜美恵さんと安藤美津子さんが代議員として、また大井が評議員として参加しました。

希望の歌を」と提案されました。特に、東日本大震災被災地への支援と復興・再生、原発ゼロの社会を目指すうたこえを創り広めることは今年大きな活動の柱になります。

総会発言では、被災地東北の仙台合唱団、和田さん、佐藤さん、震災復興プランで仮設住宅うたう会を続けていく報告。歌うことで笑って元気になる、今本当に歌が求められました。

伊東達也さんの記念講演では、福島の実況を詳しく伺い、また原発を受け容れさせるために如何に地域の人たちを教育してきたかなど、思想から操作する施策がとられてきたことにぞつとしました。私たちは正しい知識をもって運動していかねばならないことを改めて考えさせられました。

全国からのいきいきとした活動の報告で特に印象的だったのは、愛知で開催された4つの産別祭典に関わる中で、周りの青年を祭典に誘いながら連帯していった東海ブロックの青年8名の発言でした。また神奈川・藤沢合唱団、福岡の女声合唱団、ピオレッティの発言。

“うたこえ”を全く知らない身近な知人を誘ってコンサートを開催していること。うたこえを広げる届けるというのを正に実践しているお話をした。ピオレッティは同時に合唱発表会での「音楽の体をなしていない」という講評に対して、もうわかりやすい言葉で助言してほしいとも発言していましたが、そのことも考えさせられました。



youtube: なくせ原発! 10.30大集会 福島市より

南部合唱団も来週2月25・26日で団総会を開催します。全国の活動から学び、いのちを輝かせる歌、希望の歌を、たくさんの地域の人たちと心を繋ぎながら歌い広める方針をもって今年も活動していきたいと思います。